

2022 年 7 月 7 日

受験者及び受験企業 各位

(一社) 日本溶接協会
九州地区溶接技術検定委員会



試験当日の溶接材料変更承認不可について

9 月 1 日より評価試験当日の溶接材料の変更を
承認しない事になります

平素は当協会に格別なる御高配を賜り厚く御礼申し上げます。
この度、評価試験のより円滑に実施する事を目指し、溶接材料(溶接棒・溶接ワイヤ・溶加棒等)の確認作業の時間短縮の為、試験当日の溶接材料の変更を承認しない事になります。

経緯

上記内容を全国で実施する事から、現在周知期間としてこれまで同様に試験当日の溶接材料(溶接棒・溶接ワイヤ・溶加棒等)の変更を認めておりますが、溶接材料(特に半自動フラックス入りワイヤ)が最近非常に多彩になり、試験会場での使用可否の判断が困難になってきています。この状況より、後日、使用不可の規格と判断され不合格となってしまう受験者がいる事もあり、事前に確認出来ている申請された溶接材料での試験実施をお願いします。

注意

9 月実施分からはWEBでの申請になります。試験に使用する溶接材料入力には十分注意していただく事は元より、受験票に明記された溶接材料を必ずご持参ください。